

「研究名」

2型糖尿病患者の身体機能の特徴についての検討

「研究責任者」

三豊総合病院企業団 リハビリテーション部 前田康介

「研究分担者」

三豊総合病院企業団 リハビリテーション部 谷栄了

三豊総合病院企業団 リハビリテーション部 木下奈美

「研究の背景」

香川県における糖尿病の受療率は人口 10 万に対して 242 と全国平均である 192 を大きく上回る数値であると報告されています。先に述べたように香川県は糖尿病の有病率が高いことがわかります。糖尿病は老年症候群をおこしやすく、老年症候群の合併は QOL の低下や死亡のリスクとなると言われています。また、糖尿病患者は非糖尿病者と比し、筋力、筋量が低下しやすい<sup>③)</sup>と報告されています。このように糖尿病患者は腎症や神経障害などの合併症だけでなく、身体機能の低下にも関与していると考えます。糖尿病患者における身体機能の低下について 65 歳以上の高齢者においての報告が散見されるが中年者も踏まえて検討した報告は僅少であります。本研究の目的は糖尿病を罹患している中年者と高齢者における身体機能の差異や特徴を調査することを目的としました。

「研究期間」

～2023 年 5 月 13 日

「対象および方法」

1. 対象

2020 年 1 月から 2022 年 9 月までの間に当院での 2 週間の糖尿病教育入院にて、理学療法士による運動指導を実施した症例のうち、2型糖尿病患者で体組成・身体機能評価可能であった 30 例（男性 22 例、女性 8 例）を対象とします。

2. 調査項目と調査方法

1) 調査項目

調査項目は身長、体重、BMI、筋肉量、サルコペニアの有無、体脂肪量、握力、膝伸展筋力、立ち上がり試験、片脚立位時間、HbA1c、畜尿 CPR、国際標準化身体活動質問票 short にて総身

体力活動量を算出する。握力・膝伸展筋力・筋肉量は先行文献を参考に性別・年代別の平均値を基準とし算出します。

## 2) 調査方法

後方視的縦断研究とし、データ収集は病院内カルテより抽出します。

## 3) 運動指導

運動指導の集団指導や個別指導においては、日本糖尿病療養指導士認定機構による「糖尿病療養指導ガイドブック 2021」を参考にして介入しました。また、合併症にてリスクの高いと思われた症例に関しては医師と相談した上で施行しました。

### 「説明と同意」

本研究は対象者に口頭で本研究の趣旨を説明し、インフォームドコンセントを得た上で実施しました。

### 「プライバシー保護について」

本研究では、氏名、カルテ番号、生年月日、住所、電話番号等の個人を特定可能な情報は抽出の対象に含まれておりません。

### 「利益相反」

今回の研究で利益相反は生じません。

### 「本研究に関するお問い合わせ」

〒769-1601

香川県観音寺市豊浜町姫浜 1260-1

三豊総合病院企業団 リハビリテーション部 理学療法士 前田 康介

電話番号 0875-52-6665